

中小企業への多様な支援メニューで 地域経済の活性化に寄与

中小企業の成長ステージにあわせた多様な支援メニューを提供している経済産業省所管の独立行政法人「中小企業基盤整備機構（以下・中小機構）」。全国に九カ所ある地域本部の中で、東海三県で支援を行う中小機構中部本部の花沢文雄氏に話を聞いた。

——中小機構の役割とは。

花沢 現在、日本には約三十八万の中小企業が存在します。これは実に企業の九九・七%、雇用の七割を支えています。この中小企業が良くなりなければ日本経済は良くなりません。中小機構としては、中小企業施策を一社でも多くの企業に活用してもらい、事業の発展に役立ててほしいと思っています。

中小企業が持続的な発展を続け

るために、中小機構では三つの「C」を掲げています。

一つは創業や新事業展開など理想に挑み、現実のものにする「チャレンジ」。需要をつかむ「チャンス」を逃さず、販路開拓やIT活用、海外展開など需要を獲得すること。さらに「チェンジ」として、経営環境に対応した事業承継や事業再生、人材育成など変化を取り込むことです。これらが積極的に行われない限り、中小企業は生き

延びていきません。この三つを支援、成長を応援するのが私たちの使命です。

——経営支援事業とは。

花沢 中小機構では、中小企業の皆様が抱えている様々な経営課題を解決するために、公認会計士、中小企業診断士、税理士、弁護士、弁理士、技術士のほか、企業実務経験者といった、各分野で企業支援の経験が豊富な専門家が登録（全国で約四〇〇〇名）されており、事業者の方からの相談に応じています。

まず、相談事業ですが、中小機構中部に相談窓口を設置し、創業、販路・マーケティング、企業法務、海外展開支援、事業承継のほか、

成長産業分野（ヘルスケア・航空機産業参入など）や、ものづくり企業への技術支援などの相談に対して、専門家がアドバイスをしております。一回一時間程度、何度でも無料で利用いただけます。

次に、専門家派遣事業（有料）ですが、実績ある専門家を継続的に企業に派遣し、タイムリーで適切なアドバイスをを行うことで、企業の成長・発展をサポートします。その他、中小企業の経営課題に応じた様々な経営支援メニューを用意しております。

——後継者対策、事業承継支援については。

花沢 地域経済を支える中小企業経営者の世代交代は、なかなか

進まない状況にあり、経営者の平均年齢は依然として上昇傾向が続いています。また、少子化に伴い、親族内に後継者を確保できない企業も増加しつつあります。このことから事業承継は、これまで経営者が築き上げた企業の価値を次世代に引き継ぐ、あるいは第三者に承継するなどという経営上で重要な課題です。中小機構では事業承継コーディネーターを配置し、事業承継フォーラムやセミナーの開催、地域の事業承継支援ネットワークの構築や、窓口相談を行う

ています。

——海外展開については。

花沢 日本国内の市場は人口減少による需要減により縮小傾向となつています。一方で、新興国のマーケットは拡大しており、中小企業・小規模事業者も海外市場に見出すことは大変重要であります。このような中で環太平洋パートナーシップ協定（TPP）の署名は、中小企業の海外展開にとって大きなビジネスチャンスだと思つています。

中小機構では、中小企業の海外



花沢 文雄（はなざわ ふみお）
1973年、小規模共済事業団（現・中小機構）入団。共済、高度化、研修事業等に従事。東日本大震災では、福島県産業振興センターに出向し、特別融資制度推進に携わる。2012年、総務部次長を経て、13年4月から現職。

展開にも様々な支援を行つていきます。その一つが「国際化支援アドバイス」です。海外ビジネスに精通したアドバイザーが海外現地の投資環境から、輸出入の手続、ご利用いただける各種支援施策まで幅広くお答えします。

——共済制度について。

花沢 中小機構では、二つの共済制度を運営しています。

小規模企業共済制度は、個人事業主（共同経営者を含みます）や会社等の役員の方が事業を廃止したり退職した場合に、生活の安定を図るための資金をあらかじめ準備しておくための共済制度で、いわば「小規模企業の経営者のための退職金制度」で、全国で約一二十五万人の方が加入しています。経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）は、取引先の突然の倒産が原因で経営悪化の危機に直面してしまったときに緊急に資金を借入れることができる制度であり、「中小企業のセーフティネット」として全国で約三五万件加入しています。どちらも税法上のメリットがある制度です。

——中小企業大学校瀬戸校の活動内容について。

花沢 中小企業大学校瀬戸校は平成元年、愛知県瀬戸市に開校した中小企業のための宿泊型の研修施設で、三万二〇〇〇名を超え、方々にご利用いただいています。瀬戸校の特徴は知識を学ぶだけではありません。

演習を通じて使えるスキルを身に着け、問題解決力を高めます。さらに自社の課題解決に取り組むことで、より実践的な内容になっています。

研修分野は企業経営・経営戦略、組織マネジメント、人事、財務管理、営業・マーケティング、ものづくり等幅広くご用意しております。経営課題として、「人材の確保・育成」をあげる中小企業が多くみられますので、ぜひ活用いただきたく思います。

——最後に。

花沢 中小機構中部は、国、地方自治体や他の支援機関と連携しながら、中小企業の皆様を全力で応援し、地域経済の活性化に寄与して参ります。